

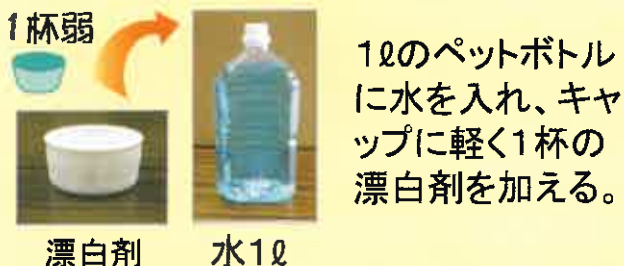
◎ヒトからヒトへの感染を予防するために

- ① トイレの後や外から帰ったときは必ず手を洗う。
- ② 施設(特にトイレのドアノブ等)は日頃から次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤 0.02%)で消毒する。
- ③ 感染者の便や吐物からの感染に気をつけ、感染者の便や吐物の処理時は、手袋、マスク、エプロン等着用し感染予防を行う。
- ④ 嘔吐後の汚染場所は、85℃以上で1分以上の加熱または次亜塩素酸ナトリウム(塩素系漂白剤 0.1%)により消毒する。
- ⑤ 汚物がついたおむつやシーツ等のリネン類を取り扱うときは、取り扱った人の手にウイルスが付着し感染を拡大させてしまうことがないように適切に処理する。
- ⑥ 下痢・腹痛のある人は、お風呂は最後に入るかシャワーのみにする。

消毒液の作り方：台所用塩素系漂白剤(5%)を原液とした場合

※塩素系漂白剤は無色ですが、イメージとして青く着色しています。

調理器具や通常のお掃除用 (0.02%)



トイレ・浴室など汚染されやすい場所用 (0.1%)



注意：金属に使用すると腐食する恐れがあるので、10分経ったら水拭きしましょう

注意事項

- ・濃度によって効果が異なります。正しく計りましょう。
- ・製品によって濃度が異なるので、表示をしっかり確認しましょう。
- ・次亜塩素酸ナトリウムの原液は冷暗所に保管し、使用期限内のものを使用してください。
- ・希釈した消毒液は日光にあたると消毒効果が低下します。また、誤飲防止のためにも使用の都度調整し使い切りましょう。
- ・おう吐物などの酸性のものに直接原液をかけると、有毒ガスが発生することがありますので、必ず「使用上の注意」をよく確認してから使用してください。

一般的な業務用の次亜塩素酸ナトリウム(12%)を使用する場合

作りたい濃度	原液の量	水の量
0.02%	5ml	3ℓ
0.1%	25ml	3ℓ